

確認事項

1ページ目の様式

様式第三号 (第八条の二十七関係)

産業廃棄物管理票交付等状況報告書(前年度)

〇〇年〇〇月〇〇日

大津市長

報告者
住所 大津市
氏名 (株)〇〇〇〇
(法人にあつては、代表者の氏名を記入)
電話番号 077-〇〇〇〇〇〇〇〇

運搬受託者が運搬を終えた住所
※運搬受託者の住所ではないので注意!

日本標準産業分類の中分類を記入(参考資料1参照)

処分を行った事業場の許可番号
※処分事業場を所管する自治体ごとに異なるので注意!

運搬先の住所と同じ場合は記入不要

排出事業場ごとに作成してください。
※事業場の設置が短期間又は所在地が一定しない場合は、「事業場の名称」を「大津市管轄内事業場」、「事業場の所在地」を「大津市管轄区域内」とまとめて記載してください。

(トンの単位を使用した合計量(m³やLの場合は変換する。参考資料3参照)

25又は115から始まる10桁又は11桁の許可番号(区間委託の二桁目以降を除く。)

事業場の名称	事業場の所在地	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
〇〇(株)	大津市〇〇〇〇	1 木くず	4.08	3	2500*****	〇〇興産(株)	〇〇県△△市□□町〇-〇	***40*****	〇〇木材工業(株)	
		2 廃プラスチック類	4.52	8	11500*****	〇〇環境保全(株)	大津市〇〇△丁目〇-〇	2520*****	(株)〇〇リサイクルセンター	
		3 ガラス・コンクリート陶磁器くず	30	10	115*****	(株)〇〇〇	〇〇県△△市□□町◎◎◎			
					10***	〇〇〇運輸(株)	〇〇県△△郡□□町◎◎	**20*****	(株)〇〇環境開発	

産業廃棄物の種類及び委託先ごとに分類分け

区間委託した場合には、該当部分に括弧を記載

〇〇年6月30日までに提出すること。
異なる事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。

区間委託の場合

- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

(日本産業規格 A列4番)

2ページ以降の様式

1ページ目と同様の事業場の名称

ページ番号/総ページ番号

産業廃棄物管理票交付等状況報告書追加様式(大津市作成)

事業場の名称 (株)〇〇〇工業

ページ番号 2/2

特別管理産業廃棄物は普通の産業廃棄物と異なることがわかる

特別管理産業廃棄物と産業廃棄物で許可番号が異なるので、注意

自社で運搬した場合は自己運搬と記載

番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
4	廃油	150	15	2501*****	〇〇(株)	大津市〇〇△丁目□-□	11520*****	〇〇〇(株)	
5	廃油(特管)	50	5	2551*****	〇〇〇(株)	同上	11570*****	同上	
7	がれき類	10	2	-	(自己運搬)	〇〇県△△市□□町◎◎◎	**40*****	(株)〇〇環境開発	
8	燃え殻	500	50	*****	(株)〇〇工業		*****	(株)〇〇環境開発	
9	がれき類	120	30	115*****	運搬受託者A	〇〇市□□町◎◎番地			
				1***	積替保管のみ受託者B	積替保管のみ			
				*****	運搬受託者C	〇〇県△△郡□□町◎◎	**4*****	処分受託者D	

備考

- この様式は法定様式に書ききれない場合に、必要枚数をコピーして使用してください。
- ページ番号は該当ページと総ページ数がわかるように記入してください。
- 番号は、法定様式から続く番号を記入してください。